

hegen

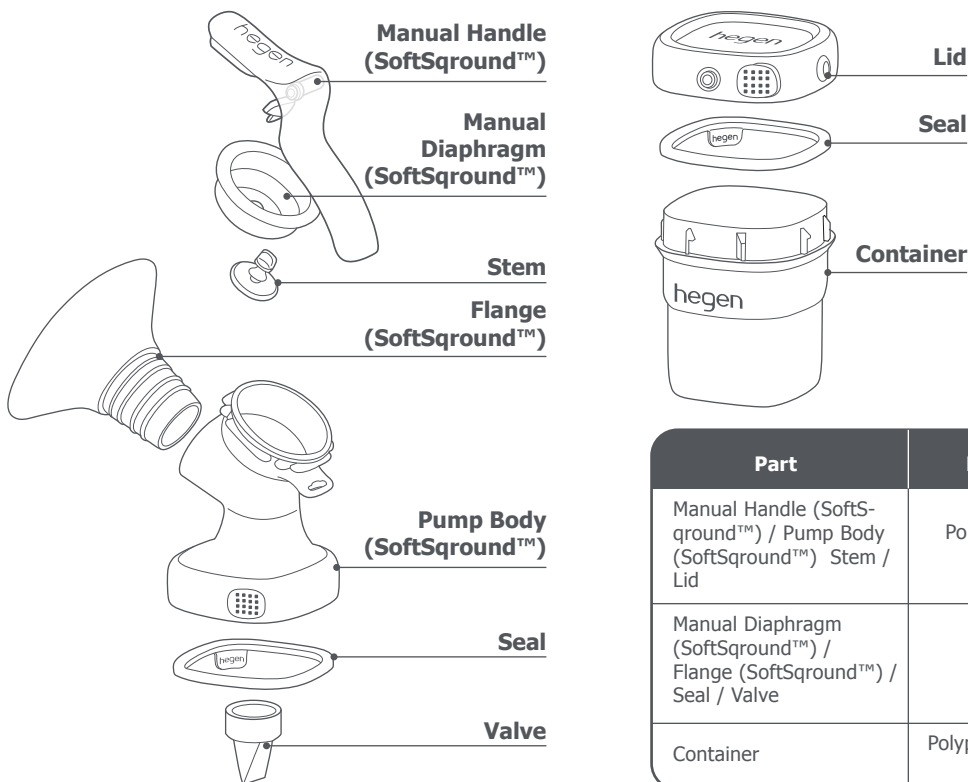
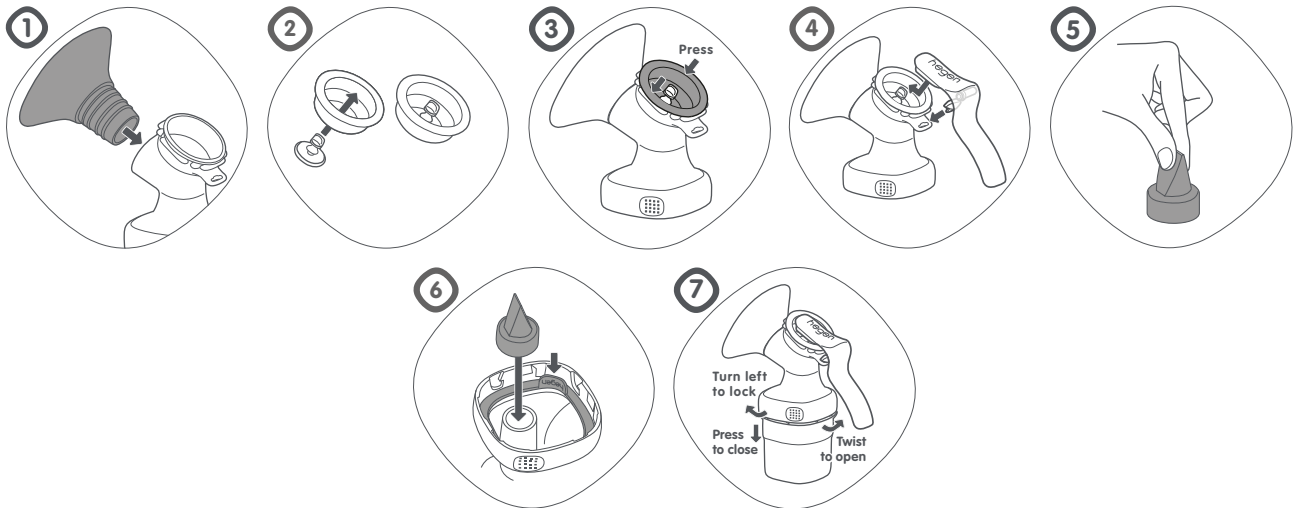
# Hegen Manual Breast Pump Kit (SoftSground™)

Instructions for Use



**BPA  
BPS  
FREE**

Phthalate-Free  
and PVC-Free



Part	Material	Heat Resistance
Manual Handle (SoftSground™) / Pump Body (SoftSground™) / Stem / Lid	Polypropylene (PP)	-20°C to 110°C
Manual Diaphragm (SoftSground™) / Flange (SoftSground™) / Seal / Valve	Silicone	-20°C to 110°C
Container	Polyphenylsulfone (PPSU)	-20°C to 180°C

## 警告

搾乳によって陣痛が促されることがありますので、妊娠中に使用しないでください。

運転中に搾乳しないでください。

初めて使用する前に、くすべての部品を完全に洗浄、消毒してください。衛生消毒のため、部品を沸騰したお湯で5分間煮沸してください。

本製品は玩具ではありません。すべての部品を、お子様の手の届かないところで保管してください。

搾乳によって母乳が出ない場合は、5分以上搾乳を続けしないでください。

圧力によって不快感または痛みを感じる場合は、胸と搾乳カップから外してください。

(SoftSground™) の間に指を挟んで、搾乳器を胸

適切に搾乳ができない場合は、本製品の使用をやめてください。

本製品は、高熱や直射日光を避けて使用、保管してください。

除菌クリーナーで掃除した場所に、部品を直接置かないでください。

## 重要:

- プラスチック部品や容器は、冷凍庫に入れると脆くなり、落とすと割れることがあります。
- ポンプ部品や容器は、落下、転倒、傷などにより破損することがあります。
- 本製品のすべての部品は、丁寧に取り扱いください。
- ポンプ部品や容器が壊れた場合は、搾乳した母乳を使用しないでください。

## 使用目的

母乳による授乳の補足として、授乳中の女性が母乳を搾乳し、保存する。

## 製品について

ヘーゲン手動搾乳器は、授乳の補助、補足のために個人が使用する搾乳器です。

## 搾乳のタイミング

医療専門家から特に指定のない限り、授乳時間と母乳の出方が安定してから（通常、最低2～4週間）、搾乳を始めることをおすすめします。

## 使用前の準備

本製品を洗浄、消毒、使用する前には、必ず石けんで手を洗ってください。

## 洗浄方法

衛生消毒のため、初めてのご使用前に部品をすべて外しくすべての部品を哺乳瓶用洗剤で洗い、きれいな水でよくすすいでから消毒してください。毎回のご使用后、すぐに部品をすべて外し、哺乳瓶用洗剤で製品を洗浄してください。バルブを取り外して洗浄する際には、失くしたり傷がついたりしないよう、特に注意してください。バルブをそっと取り除き、哺乳瓶用洗剤を入れたぬるま湯につけて、指でこすり洗いしてください。乳首洗浄ブラシやその他の器具は使用しないでください。食器洗浄機（上段のみ）を使用する際は、「殺菌洗浄」や「高温」などの高温設定を使用しないでください。

## 消毒方法

手動ハンドル (SoftSquound™) 以外の部品をすべて、UV滅菌器やスチーム消毒器、または煮沸によって消毒してください。UV滅菌器や電動スチーム消毒器をご使用の場合、使用する機器の使用方法をよくお読みください。また、過度に紫外線が照射されるのを防ぐため、UV滅菌器での滅菌後は、すべての部品をUV滅菌器から取り出してください。煮沸消毒: お湯を沸かし、沸騰したお湯で5分間煮沸してください。消毒の際、すべての部品を取り外し、部品の素材同士の反応による変形を避けるようにしてください。部品に恒久的なシミが付着するのを防ぐため、消毒前にすべての油脂分を取り除いてください。

## 組立方法

注意: 毎回のご使用前に、欠けや割れ、たわみがないかどうか確認してください。傷みや劣化の兆候があればすぐに廃棄してください。効率よく搾乳するためには、適切に組み立てる必要があります。

- ステップ 1: 搾乳カップ (SoftSquound™) をポンプ本体 (SoftSquound™) の奥まで差し込み、しっかりと取り付けられているか確認する。
- ステップ 2: 軸が手動ダイヤフラム (SoftSquound™) の穴にきちんとセットされているか確認する。
- ステップ 3: 手動ダイヤフラム (SoftSquound™) をポンプ本体 (SoftSquound™) に取り付け、縁全体をしっかりと押さえつけ、きちんと密閉されているか確認する。
- ステップ 4: 軸に手動ハンドル (SoftSquound™) を取り付け、カチッと音がするまで、ピボット・ピンをポンプ本体 (SoftSquound™) 側面の穴に差し込む。
- ステップ 5: 不均衡によってバルブに裂け目ができるのを防ぐため、バルブの平らな部分を持ってポンプ本体 (SoftSquound™) に下から挿入します。バルブをできるだけ深く押し込みます。
- ステップ 6: ポンプ本体 (SoftSquound™) に、取り外し可能なパッキン (Hegenのロゴが見えるように) を必ず装着します。
- ステップ 7: 組み立てた手動搾乳器を持ち、母乳保存容器に押し当てて閉じる。きつく締めるには時計回りに回します。反時計回りに回すと開きます。

## ポンプの使用法






注意! 胸と搾乳器の部品を触る前に、必ず手を石けんで洗ってください。母乳がほとんど搾乳できない、または搾乳に痛みを伴う場合には、医療専門家または授乳専門家にご相談ください。搾乳によって母乳が出ない場合は、5分以上搾乳を続けないでください。圧力によって不快感または痛みを感じる場合は、胸と搾乳カップ (SoftSquound™) の間に指を挟んで、搾乳器を胸から外してください。



Find our nipple measurement guide here

ヒント：搾乳カップ (SoftSquound™) と乳首がぴったりフィットしていると、快適かつ効果的に搾乳することができます。乳首の大きさに応じた最適な搾乳カップのサイズについては、下記のサイズガイドをご覧ください。

注意：ヘーゲン手動搾乳器キット (SoftSquound™) には、18mmまでの乳首サイズに最適にフィットする22mmの搾乳カップ (SoftSquound™) が1つ付属しています。その他のフランジサイズは別売りです。

19mm Fits up to 15mm	22mm Fits up to 18mm	25mm Fits up to 21mm	28mm Fits up to 24mm	31mm Fits up to 27mm
				

\*other sizes sold separately

- ステップ 1: 乳首が中心にくるようにして、組み立てた手動搾乳器を胸にしっかりと押し当てて密着させます。注意：搾乳カップ (SoftSquound™) を胸に強く当てすぎると、母乳の流れが遮られるおそれがあります。
- ステップ 2: 胸に密着したと感じるまで、手動ハンドル (SoftSquound™) をゆっくりと押してから、ハンドルを元の位置に戻します。注意：吸引の強さは、手動ハンドル (SoftSquound™) の押し方と速さによってコントロールできます。ご自身に合った吸引圧で搾乳してください。
- ステップ 3: ステップ2をもう一度素早く行い、射乳反応を起こして母乳の流れを促します。
- ステップ 4: 母乳が出始めたら、ゆっくり深く手動ハンドル (SoftSquound™) を押し、最大3秒間押したままにしてからハンドルを戻します。これで、スムーズに母乳が流れ出します。
- ステップ 5: 搾乳が終わったら、手動搾乳器を胸から外します。

注意：搾乳中、搾乳された母乳がバルブの先に触れないようにしてください。最大搾乳量を超えると、漏れやポンプの機能低下につながります。一度の搾乳で150ml以上の搾乳を行うことが多い方は、Hegen PCTO™ 240ml母乳保存容器をご使用ください。

#### 母乳の保存方法

反時計回りにゆっくり回して開けて、母乳保存容器をポンプ本体 (SoftSquound™) から取り外します。容器に消毒済みの保存用蓋をかぶせ、密閉します。保存容器については、別途取扱説明書をご覧ください。

搾乳後すぐに、母乳の入った母乳保存容器をアイスパックを入れた保冷バッグに入れます。家についたら、母乳保存容器を冷蔵庫か冷凍庫に入れます。冷凍すると膨張するため、容器に印刷された最大量以上に母乳を入れしないでください。容器に搾乳日と時間を書いたラベルを貼り、古い母乳から使うようにしてください。

注意：搾乳した母乳は、すぐに冷蔵庫または冷凍庫に入れてください。母乳を入れる容器は、必ず消毒してください。一度解凍した母乳を再び冷凍したり、冷凍した母乳に新しい母乳を混ぜたりしないでください。

Location	Temperature	Duration
Room Temperature	25°C	4 hours
Refrigerator	4°C	48 hours
Separate Door Freezer	-5 to -15°C	3 to 6 months
Deep Freezer	-18 to -20°C	6 to 12 months

## 授乳の準備

注意! 冷凍した母乳を電子レンジや沸騰した鍋の中で解凍しないでください。電子レンジで解凍すると温度のムラが出るため、赤ちゃんがやけどをするおそれがあります。また、母乳に含まれる栄養素が破壊されるおそれがあります。

冷凍した母乳は、一晩冷蔵庫で解凍してください。解凍した母乳は冷蔵庫で24時間保存できます。ボウルに熱湯を入れ、密封した母乳保存容器を10分以上浸して人肌まで温めてください。

## 授乳方法

注意: 哺乳瓶による授乳は、母乳による授乳が安定してから行うことをおすすめします。

母乳保存容器の蓋を取り外し、消毒した授乳用乳首をセットしたフードに付け替えると、そのまま哺乳瓶として使用できます。赤ちゃんに授乳する前に、必ず母乳の温度を確認してください。一度の授乳後に残った母乳は、破棄してください。一度解凍した母乳を、再び冷凍しないでください。

## トラブルシューティング

吸引しない、または吸引力が弱い

### • 搾乳カップ (SoftSground™)

- 搾乳カップ (SoftSground™) を胸にしっかりと当て、空気が漏れないように、ぴったりと密閉させてください。

### • 手動ダイヤフラム (SoftSground™)

- 手動ダイヤフラム (SoftSground™) から軸を取り外してください。

- 軸に割れや欠けがないか調べてください。手動ダイヤフラム (SoftSground™) に穴や割れ目がないか調べてください。劣化や損傷が認められたら、搾乳前に部品を交換してください。

- 軸が手動ダイヤフラム (SoftSground™) の受け穴にしっかりと固定されるように、もう一度組み立ててください。

### • バルブ

- バルブをポンプ本体から取り外してください。

- バルブに穴や割れがないか、確認してください。劣化や損傷が認められたら、搾乳前に部品を交換してください。

- 「洗浄方法」の記述に従って、バルブを洗浄してください。

### • 手動ハンドル (SoftSground™)

- ピボット・ピンが、ポンプ本体 (SoftSground™) 側面の穴にきちんと差し込まれているか、確認してください。カチッと音がしたら、正しく差し込まれたサインです。

## 母乳が容器に流れて行かない

### • バルブ

- 搾乳中、搾乳された母乳がバルブの先に触れていないか確認してください。最大搾乳量を超えると、漏れやポンプの機能低下につながります。

注意: 一度の搾乳で150ml以上の搾乳を行うことが多い方は、Hegen PCTO™ 240ml母乳保存容器をご使用ください。母乳の入れすぎや漏れを防ぎます。

## 付属品および交換部品

付属品や交換部品は、[www.hegen.com](http://www.hegen.com)からご購入いただけます。また [warranty@hegen.com](mailto:warranty@hegen.com)までメールにてご連絡ください。

は、Hegenカスタマーサービス宛てに、

Copyright © Hegen

Hegen retains all intellectual property rights to this product and packaging. Including all designs, graphic images and text.

Any reproduction of materials is strictly prohibited and constitutes infringement.

All Rights Reserved.

Patent Pending

Hegen Pte Ltd

438A Alexandra Road

Block A Alexandra Technopark

Unit #02-01 Singapore 119967

EN14350



Art 500